**地域密着型サービス運営推進会議記録（第2回）**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 施設名 | 小規模多機能ホーム緑風会登子・デイセンター緑風会尊氏 | |
| 施設種類 | 小規模多機能型居宅介護・地域密着型通所介護 | |
| 開催日時 | 平成３０年７月２７日　　　１１時００分　～１１時４５分 | |
| 会場 | 緑風会登子デイルーム | |
| 参加者 | 利用者代表 | ０人 |
| 利用者家族代表 | １人 |
| 地域住民代表 | ３人 |
| 有識者 | １人 |
| 高齢者お世話センター | １人 |
| 市職員 | ０人 |
| 事業者 | ２人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 報告事項 | ・利用者の現況報告、職員研修、行事について  ・熱中症予防について  ・その他意見交換 |
|  |
| 議題 | ・平成30年4月よりデイセンター緑風会尊氏が地域密着型通所介護へ移行した事により、運営推進会議を小規模多機能ホームと合同で開催する旨を説明。委員の皆様に通所介護事業所の概要説明を行う。  ・利用者の現況報告について  　小規模多機能ホーム　5月　登録解除1名  　　　　　　　　　　　6月　新規登録2名　登録解除1名  　地域密着型通所介護　4月　延利用者数　368名  　　　　　　　　　　　5月　延利用者数　352名  　　　　　　　　　　　6月　延利用者数　353名  ・熱中症予防について、厚生労働省より発出されているリーフレットをもとに熱中症予防について確認を行う。  ・予防策として、水分をこまめにとる。エアコンを活用する。  　外出時は日傘、涼しい服装を着用。日陰で休憩など。  ・熱中症の症状としてめまい、失神、筋肉痛、頭痛、吐き気、意識障害  　けいれん、倦怠感などが挙げられる。まずは、呼びかけに応答があるかを  　確認し、症状によっては救急車の要請、医療機関への受診が必要となる。  　特に高齢者は暑さを感じにくく、熱中症になりやすい。熱中症患者の半数  　以上は65歳以上の高齢者である。  ・その他意見交換  　大野地区におけるご近所デイの進捗状況について、委員の方より報告を受ける。現在、運営開始に向けて動きだしてはいるが、世話役の人数が不足  　していたりと、まだ軌道にはのっていない状況との事。 |
|  |